

I
大学の概要

大学の在り方と将来構想

医倫理の実践者でかつ科学的探求心に富み、しかも医師、看護婦(士)としての基本的な能力を身に付けた医療人あるいは医学者の養成。

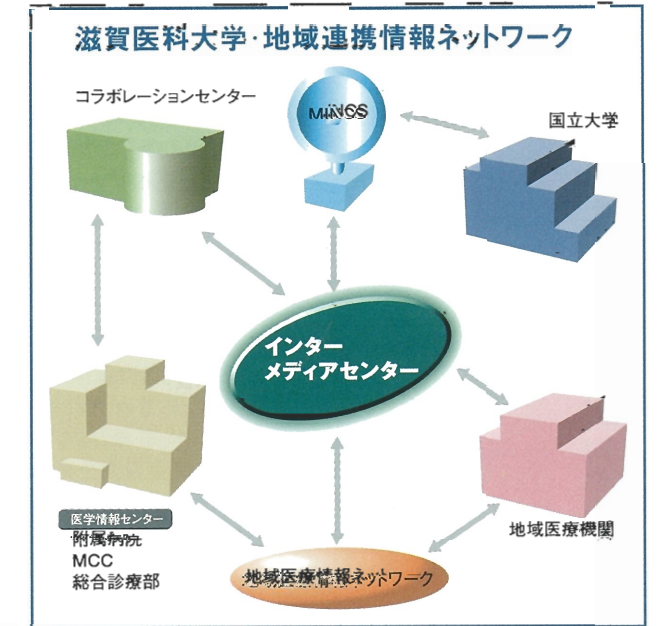
- 入学試験の改善(地域指定特別選抜、学士入学制度)
- 広い教養と倫理観(総合教養教育機構、献体受入式、医学概論)
- 動機付け(医学特論、医療に対する早期体験学習)
- 少人数能動学習とコアカリキュラムの充実
- 参加型臨床実習(実習前オリエンテーションなど)
- 学外臨床実習

世界最高水準の研究の推進、
21世紀の新しい学問の創造、社会への貢献

- 1) 研究支援体制の充実
 - 研究者総覧の作成
 - 研究協力係の設置
 - 研究業績データベースの構築
- 2) 多元的評価システムの構築
- 3) 優れた研究者の養成・確保、流動化
任期制の導入
滋賀医大シンポジウムと若鮎賞
- 4) 国際交流の推進と社会との連携

社会との連携

医学部の単科大学である本学の特色を生かした社会への貢献



教育

創設の理念

地域の特徴を生かし、従来の慣習・制度にとらわれない、新しい独自の医学の教育・研究機関を構想

創設の目標

広い教養の上に医倫理を身につけ、科学的探求心に富み (research-minded)、しかも医師および看護婦(士)としての基本的な能力を身につけた医療人あるいは医学者を養成することを目標とする。

臨床

よりよい医療の実践に向けて

- 患者さん本位の医療を実践します。
- 信頼・安心・満足を与える病院を目指します。
- あたたかい心で最先端の医療を提供します。

(附属病院の理念を示す標語、平成11年7月21日制定)

病院改革の5つの主題

- 1) 高度先進医療、臨床研究・開発(治験を含む)の推進
- 2) 地域への貢献、地域密着、地域医療機関の支援
- 3) 教育病院としての一層の充実
- 4) 患者サービスの改善と充実
- 5) 病院運営改善

自立して創造的研究活動を行うのに必要な高度の研究能力と、その基礎となる豊かな学識及び人間性を備えた優れた研究者を育成する

大学院の改革

- 1) 部門の改廃
- 2) 初期教育システムの充実
- 3) プロGRESSレポートの実施
- 4) 学位論文の質の向上
- 5) 医学総合研究特論(大学院特別講義)の充実
- 6) 模擬国際学会

大学院の教育・研究の高度化と多様化
突出した業績を上げている研究チームから、個別に重点大学院の設置を目指す